

国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp

令和7年12月23日発行 第55号 (令和7年度10号)

❖ 中学生災害時炊き出し訓練 (ハイゼックス炊飯)

11月26日(水)、国見中学校にて日本赤十字社福井県支部の荒井講師をお招きし、災害時の炊き出しに役立つ「ハイゼックス炊飯」の方法を学ぶ研修会を開催した。ハイゼックス炊飯とは、ハイゼックスという特殊なビニール袋を用いてお米を炊く方法だ。当日は中学校全学年の生徒が参加し、塩ご飯とわかめご飯を手順に従って炊飯した。生徒たちは袋詰め作業に苦戦しつつも、炊き出し体験に熱心に取り組みました。炊き上がったご飯はその場で試食され、「おいしい」「こういう炊飯方法があることに驚いた」などの声が聞かれた。



❖ 国見公民館自主グループ「俳句講座」50周年記念

「ふるさと国見企画展(俳句講座 伊藤講師とトークショー)」

12月4日(木)14時30分から国見公民館にて「ふるさと国見企画展(俳句講座 伊藤講師とトークショー)」が開催された。本年度で国見公民館自主グループ俳句講座が50周年となり、伊藤氏からはその50年間の講座の歩みの紹介、俳句についての講演をした。伊藤氏は近所の方から誘われて本会講座に入会して恩師でもあり当時本グループ講師の本多静江氏から20年指導を受け、講師が逝去されてから自身が講師となり30年間講座を牽引して、現在は国見地区を含めた県内5カ所の教室で後進の指導をしているとのこと。俳句は難しく考えずの短い詩として身近で感じたことを気楽に17字に表現することがポイントだと述べた。



❖ 国見地区ニュースポーツフェスタ

11月16日(日)、国見中学校体育館にて「国見地区ニュースポーツフェスタ」が開催され、約50名が参加した。開会式では地区優秀選手として、西村小枝さんが中学校柔道での功績が讃えられ表彰された。競技は、町内ごとに分かれてポッチャとディスゲッター9を実施した。ポッチャは手のひらサイズのボールを投げ合う競技で、ディスゲッター9はフリスビーをマス目状の的に当てて得点を競うニュースポーツだ。今年は例年行っているソフトバレーボールを実施せず、ニュースポーツに特化した大会となった。

結果は、ポッチャ・ディスゲッター9ともに国見町が優勝し、他町内を圧倒した。参加者は年齢・性別を問わず交流を深めながら競技を楽しんだ。大会終了後には抽選会も行われ、参加者は賞品や参加賞を手にと、満足そうに会場を後にした。



❖子どもクリスマス会

12月14日(日)、公民館にて子どもクリスマス会が開催され、約30名の子ども達が参加した。鮎川町の数馬成梧(せいご)君(小学校6年生)によるクリスマスソングのピアノ演奏で開幕した後、古代ミュージアム「アトゥーラ」の小島さんによるマジックショー、地区社会福祉協議会の役員さん達による「宝引き(ほうびき)」、プレゼント交換、ビンゴゲーム等で、参加した子ども達は楽しい時間を過ごした。このイベントは、公民館運営審議会から指摘された「子ども向けのイベントが少ない」という意見を基に新規事業として行われたもので、地区育成会が主催(地区社協&公民館共催)し開催した。地区育成会や各町内の子ども会の役員さん等の有志で実行委員会を組織し、10月から準備を開始し、企画や運営を担当した。開催に関わった実行委員の皆様、ご苦労様でした。



❖いきいき国見 臨時総代会

11月24日(月)夜、いきいき国見の臨時総代会が開催され15名(他に委任状2名)の役員が出席した。本年6月に開催された通常総代会にて組織の「しくみ」や「運営方法」を見直すことになり、そのための会則改正や次年度に向けた事業実施方針が協議された。その結果、福井市の「地域の未来づくり推進事業」補助金の有効活用のための受け皿団体としての位置付けを明確にたうえで、地区自治会連合会との連携強化、事務局機能の強化をし、行事ごとに部会としての実行委員会を設置することになった。令和8年度には「海岸クリーン作戦」「移住促進対策(空家マッチングツアー)」「夏祭り」「卒業記念事業」の事業を実施する方針が決定し、令和8年3月頃に通常総代会を開催して事業計画の詳細を審議することになった。



❖福井市 公民館館長会 県外研修

11月26日(水)~27日(木)、福井市の公民館館長会の県外研修があり、市内の館長約20名とともに

に松井館長も参加し、石川県を訪問した。令和6年度全国優良公民館として表彰された金沢市の松寺公民館と津幡町の井上公民館を視察した。金沢市内の北部に位置する松寺公民館では「学校ではできない地域が果たすべき教育的役割を担う」との考えで「親子でチャレンジ事業」を、井上公民館では「いのうえ子ども教室」や「小学生の宿泊体験」等を実施していて、子どもの頃から公民館に親しんでもらうことにより青年層になってからも公民館事業に参加しやすい雰囲気づくりに努めていること等を学んだ。また井上公民館のある津幡町は大相撲の横綱「大の里」と関取「欧勝海」の出身地であることから、彼らを活用した公民館行事も今後は実施していきたいと語っていた。

❖ 12月定例区長会

<12月6日(土)>の主な議題

- ①風力発電関係：12月1日(月) 福井市再生可能エネルギー農山漁村活性化協議会開催
地域振興のための具体的取組内容(アクションプラン等)協議
- ②福井の海を守る会：令和7年度実績報告準備&令和8年海岸清掃計画の取りまとめ
- ③まちおこし協議会「いきいき国見」：臨時総代会<11月24日(月)>規約改正等決議
- ④国見移住促進委員会：令和8年4月18日(土)空家マッチングツアーの準備進捗
- ⑤電子回覧システム(タウンデジボ)導入 世帯名簿作成、QRコード各世帯配布予定
- ⑥連合会第1倉庫：下屋の撤去予定(継続審議) 春先の奉仕作業
- ⑦青少年育成推進員：任期満了に伴う改選(任期2年) 各自治会あたり 1名
- ⑧行政嘱託員報告書等の配布・提出 1月7日までに公民館へ
- ⑨川西地区総合開発促進協議会：県内視察研修(11月27日)高浜町へ 3名出席
- ⑩地区文化祭決算報告 連合会 戻入 ￥2,150円
- ⑪はたちの集い：3月21日(土)予定 関係者のみの式典、記念品の配布へ変更予定
- ⑫粗大ごみ回収結果：総量780kg、収入 ￥73,550、支出 ￥30,130
- ⑬ふるさと国見企画展 第2回 俳句
11月25日(火)～12月26日(金) 公民館2階 和室にて

❖ 国見地区自治会連合会定例総会

12月13日(日)午後、国見公民館にて、国見地区自治会連合会の定例総会が開催され、19名の構成員(委任状2名を含む)が出席し、令和7年度の事業および決算報告や令和8年度の事業計画および予算が承認された。令和8年度は地区内の315世帯からの￥5,000円/戸の会費や市補助金等を財源に￥964,971円の予算で右表のような事業が計画された。その他に、国見岳風力発電事業に伴う補助金(令和9年度以後)を活用した事業の検討やスマホを活用した電子回覧板の導入等についても取組むことになった。

主催事業等		
1	はたちのつどい	3月21日(土)
2	区民体育祭	5月17日(日)
3	地区避難訓練	6月28日(日)予定
4	夏祭り	7月25日(土)
5	敬老会	10月15日(木)頃(調整中)
6	粗大ごみ回収	11月 8日(日)
共催事業等		
1	海岸清掃	4月12日(日)いきいき国見と連携
2	空家マッチングツアー	4月18日(土)いきいき国見と連携

❖ 秋の特別監視&海岸清掃 福井市沿岸警備協力隊 国見支隊

11月16日(日)午後、福井市沿岸警備協力隊国見支隊(瀧下支隊長)による秋の特別監視と海岸清掃が行なわれ、支隊員等16名が参加した。鮎川駐在所の木下巡查や瀧下支隊長等数名で国見地区の海岸線の監視を行ない、不審者や不審漂着物の有無を確認した。また他の支隊員達は白浜町の駐車場裏海岸の漂着ごみを回収した。近所の住民からは「普段清掃活動の行き届かない部分を清掃してもらってありがたかった」等の声があった。この清掃活動は数年前から行なわれていて、今年は白浜町の海岸を対象とした。来年は鮎川町の海岸にて実施される予定である



❖ 川西地区総合開発促進協議会 視察研修

11月27日(木)、福井市川西地区総合開発促進協議会の視察研修があり、川西地域の7地区(大安寺、宮ノ下、本郷、鶉、棗、鷹巣、国見)からそれぞれの地区自治会連合会の役員や公民館長が参加した。国見からは水上会長、辻岡副会長、倉橋事務局長が参加し、嶺南の高浜町の「高濱明日研究所」や若狭町の「道の駅熊川宿」等を視察した。「高濱明日研究所」は地域活性化のために「アスフェス」「コドモノ明日研究所」「たからのはまプロジェクト」等のイベントを定期的に行ったり、「株式会社まちから」と連携して低未利用資源魚の商品開発や使われなくなった漁師小屋の利活用などに取組んでいることを学んだ。参加した皆さんは「川西地域における持続可能なまちづくりの参考にしたい」と感想を述べていた。



❖ 青少年育成福井市民会議 川西ブロック研修会

11月30日(日)午前、大安寺公民館にて、青少年育成福井市民会議の川西ブロック研修会があり、川西7地区(大安寺、宮ノ下、本郷、鶉、棗、鷹巣、国見)の役員さん達25名が参加した。「子ども

を犯罪から守る・巧妙化するSNS等詐欺被害に子どもが巻き込まれないためのセキュリティ対策」という内容で、情報セキュリティの専門家である酒井正幸氏からセキュリティの事故例やその対策等の講演を受講した。国見支部からは山本一彦支部長と松井館長が参加した。SNSに投稿する際には6秒ルールと次の5つの約束を守るよう子供に指導すべきとのことだった。

＜6秒ルール＞投稿する前に6秒かぞえること。

＜5つの約束＞

- ①人を傷つけない
- ②自分の情報を教えない
- ③インターネットで知り合った人と会わない
- ④人のパスワードなどを勝手に使わない
- ⑤困ったことが起きたらすぐに大人に相談する



❖ 地区文化祭 決算

令和7年度の国見地区文化祭の決算がまとまりました。内容は次のとおり。

＜収入＞

(10月26日(日)開催)

項 目	予算額	決算額	備 考
地区自治会連合会	100,000	97,850	2,150 連合会へ戻入
公民館事業費	138,648	102,406	
市民憲章推進協議会	10,000	6,004	国見支部
合 計	248,648	206,259	

＜支出＞

項目	予算額	決算額	備考
事業費	175,648	181,935	イベント出演者 97,585 放送設備 15,000 まんじゅうまき 69,350
事務局費	73,000	24,324	消耗品等
合 計	248,648	206,259	